

「空の鳥、野の花」通信

秋らしい風が吹きわたる季節になりました。
皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

菅原早樹・活動レポート No. 06 2012年10月

【CD 発売！】

前回、終了したとお伝えしたレコーディングですが、様々なアクシデントがあり、発売が遅れていました。

でもようやく、10月5日に商品となって我が家に届くことになりました。

タイトルは『My Prayer』

収録曲は以下の通りです。

1. 世のはじめ（讃美歌 444）
2. 愛の牧者（作詞、作曲：John W. Peterson）
3. 悩む世人の為に（聖歌 530）
4. 野に咲く花のように（作詞：杉山政美、作曲小林亜星）
5. 慕いまつる主なるイエスよ（聖歌 557）
6. あなたが笑顔で（作詞、作曲：岩渕まこと）
7. 糸（作詞、作曲：中島みゆき）
8. 救い主イエスと（聖歌 590）
9. 主イエスの御側に（聖歌 475）
10. 故郷（作詞：高野辰之、作曲：岡野貞一）
11. 安かれわが心よ（讃美歌 298）
12. My Tribute（作詞、作曲：Andrae Crouch）
13. イザヤ書 60 章 2 節（Instrumental）

ピアノの munemune さん、ヴァイオリンの西村泳子さん、それにエンジニアの梅本さんの素晴らしいお力添えで、素敵なアルバムに仕上がりました。

前作は、今まで神様がして下さったことに感謝して、神様を賛美させていただきましたが、この度は、震災、水害、また様々な問題で心痛んでおられる方々、特別大きな問題はなくても日常生活の中で少し疲れている方、そんな方々に神様の愛と慰めが届きますようにという「祈り」をこめて選曲させていただきました。

いわゆる賛美歌ではない曲も含まれていますが、わたし自身が、慰めや励ましを受けた曲ばかりです。

また、この CD を作りたいと願いはじめるきっかけとなった東日本大震災の復興支援のために、前回に引き続き今回の CD でも曲を御提供頂きました、岩渕まことさんが理事長を務められる「東北応援団—Love East」を通じて、売上のごく一部ですが、献金させていただくことにしました。

この点におきましても、皆様のご理解と御協力をいただければ大変嬉しく思います。

【活動報告】

9月17日には、日本ホーリネス教団近畿教区秋季婦人大会でメッセージのご奉仕をさせていただきました。



9月30日には、芦屋福音教会で特別賛美とメッセージをさせていただきました。

10月は6日に世界福音伝道会の女性セミナーでコンサート、14日は宝塚ルーテル教会でミニコンサートをさせていただきます。

11月は名古屋と福島に伺う予定をしています。

福島では教会の他に仮設住宅でも歌わせていただけることになっています。

この小さな者が、イエス様の愛をお伝えする器として用いられますよう、お祈りいただければ幸いです。

【父の CD】

わたしの CD 発売に先駆けて、父の落語の CD も発売になりました。

ネタの1つは「皿屋敷」 何やら怪談噺のようなタイトルですが、どちらかという滑稽噺に入るネタで、脂ののりきっている頃の父の口演を収録しています。

もう1本は、父が晩年に創作しました「蘇生の息子」これはルカの福音書のいわゆる「放蕩息子」のたとえ話を江戸時代に置き換えて人情噺風に仕立てたもの。父の晩年の味わい深い口演を収録しています。

こちらもどうぞよろしく願い致します。

【祈りのお願い】

私にとって双子の姉妹（姉）である、福音落語家の露のききょうが、7月に乳癌の手術をいたしました。

引き続き、抗がん剤やホルモン療法などの治療が始まっています。

姉の癒しのためにもお祈りいただければ感謝です。

伝道賛美家 菅原早樹